

労働トラブル未然防止に向けて―

「労働問題総合対策セミナー」を開催

当協会は去る2月21日、名古屋南、名古屋東、名古屋西の市内各労働基準協会と共催で、各種労働問題の企業対応を考える「直面する労働問題を4人のパネリストが斬る―労働問題総合対策セミナー」を愛知県産業労働センターで開催した。

当日は事業主、人事労務、安全衛生の責任者、担当者ら約130名が参加した。

最初に、名古屋北労働基準監督署の澤田次長より「当面の労働基準行政について」と題して基調講演が行われ、その後、「労働諸問題の現状と企業としての対策構築について」をテーマにパネル

ディスカッションが行われた。

当協会石田副会長がコ

パネリスト



西脇明典氏



助川恒之氏



岩月りつ子氏



市之瀬事業担当次長

担当次長の4氏。

①今日の労使問題の現状、課題、企業における対応等、②安全対策の具体的実施、推進の概要等、③パワハラ・セクハラの具体的事例、教訓等、④派遣、出向、請負問題を中心とした協会への相談の現状、労災保険特別加入制度―などについて、各パネリストより発言があった。

最後に名古屋南労働基準協会の伊藤専務理事が閉会の辞を述べ、セミナーは盛況のうちに終了した。

パネルディスカッション コーディネーター



石田副会長



パネルディスカッション
より



名古屋北労働基準監督署
澤田真也次長